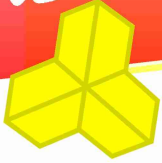


赤鬼たちに送るエール

V S 慶応戦 試合開始前のスタンドの声①



赤鬼の春Ⅱ 文 36



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部

彦根市金亀町4番7号

3月28日に行われた本
校野球部の初戦には生徒
や先生方に加え、OBや
保護者、一般客も多く観
戦に訪れた。今回は2号
にわたり、試合開始前の
観客のコメントを紹介す
る。

●森田恭司校長先生

夏もそうだったが、席を見
ると壮観だ。年度末の忙しい
時期にたくさんの方が来てく
れていて、感謝しかない。選
手たちにはこの期待に応え、
フェアプレー、平常心で力を
出し切ってほしい。応援の練
習時間は少なかったが、甲子
園が揺れるような応援だった
夏に負けないような応援をし
たい。

●北村明さん(主務である北 村駿君のお父さん)

とてもわくわくしている。
OBもたくさんいるので、み

んな一体となって応援を盛り
上げていきたい。選手にはい
つも通り笑顔で戦い抜いてほ
しい。

●水谷匡志さん(水谷洸太郎 君のお父さん)

いよいよ試合が始まると思
うと楽しみだ。選手の力にな
れるような力強い応援をした
い。選手は楽しみながら、存
分に戦ってほしい。

●原保一さん(原功征君のお 父さん)

ドキドキしている。相手の
慶応は創立が古いことや進学
校であることなど、本校と学
校のカラーが似ている。また
主な投手が両校とも左投げで
あることも似ている。緊迫し
た良い試合になりそうだ。去
年の夏もたくさんの方が応援
に来てくださっていたが、い
つ見てもアルプスを見て圧倒
される。5000人が入るアル
プスが埋まるほどの人が来て
いるのは素晴らしい。選手

たちは甲子園を思い切り楽し
んでプレーしてほしい。

●増居利佳子さん(増居翔太 君のお母さん)

たくさんの方に応援に来て
いただいて、赤鬼のTシャツ
を着ていただいでうれしい。
甲子園だからとあまり気負わ
ず、のびのび楽しんだプレー
してほしい。

●松永憲人さん(松永恭典君 のお父さん)

わくわくしている。アルプ
スが赤に染まっていて、赤鬼
の一員になってよかったと思っ
た。いつも通りのことをして
いれば勝てる。目いっぱい楽
しんでほしい。

●野崎みわきさん(野崎重太 君のお母さん)

いよいよ始まる。この舞台
に立つと喜びやドキドキを感
じる。多くの方が応援に来て
くださってありがたい。慶応
に負けないくらいの応援をし
たい。選手たちには夢の舞台
で思い切り笑顔で楽しんでプ
レーしてほしい。

●高内昌紀さん(主将である 高内希君のお父さん・野球部 保護者会長)

待ちに待った試合でわくわ
くしている。選手のためにこ
んなに多くの人が応援に集まっ
てくださって幸せ。笑顔でプ

レーをすることをモットーと
しているチームなので、笑顔
で自分たちらしいプレーをし
てほしい。送った声援が選手
の勇気につながれば良い。

●今井英樹さん(今井怜央君 のお父さん)

選手たちよりもドキドキし
ていると思う。アルプスを見
て、昨年の夏に引き続きすご
いと思った。自分たちの応援
がプレッシャーになることな
く、選手たちが試合を楽しめ
るように伝わってほしい。そ
して自信を持って試合を楽し
んでほしい。

●間宮真由美先生

野球部のためにこんなに大
勢の人が応援に来てくれて、
感謝の気持ちでいっぱい。夏
に続いての出場だが、選手た
ちはきっと勝ってくれると思
う。選手はこの応援を糧にし、
ピンチになっても赤い応援団
を見て自分たちのプレーを発
揮してほしい。

●村井三幸コーチ(滋賀学園 チアリーディング部コーチ)

わくわくしている。アルプ
スは壮観だと思う。甲子園
に行かせてもらうのは4回目
だが、いつ見ても素晴らしい
と思う。頑張って応援させて
いただくので、野球部のみな
さんも頑張ってください。